

すぎなみ大人“熟”してる？

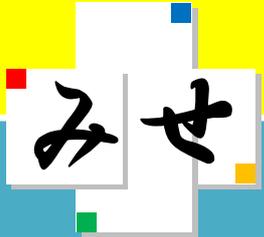
J u k u s i t e r u ? T I M E S ' 1 4

平成26年7月5日発行

発刊元：塾熟出版（事務局）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.4



個性を活かす「みせ」びらき

月曜コース
6月30日

第3回 自分を語る・見せる

月曜コースもいよいよ佳境に！

月曜コースも3回目。最初に課題の作文について数人が発表したあと、前回学んだコミュニケーションの基本を応用して、4人グループ内で1人3分の発表を行った。話すテーマは趣味、リサイクル、仲間作りなどみなさん千差万別。発表のあとお互いに評価やアドバイスをしますが、話が盛り上がりすぎておしゃべり大会になってしまうグループもあるなど、授業は終始にぎやかに進められた。

そして、仲間からの指摘やアドバイス、松田先生の講義を参考に、次回7月21日の「おぎくぼ市民よせ」では、全員が発表を行うことに。いよいよ本格的に「自分を語る・見せる」機会が持たれることになった。しかも今回は塾生の間だけでの発表ではなく、広報紙でも告知をして外部の方の聴講 welcome!という画期的なスタイル。一抹の不安を抱えつつも、どんな「みせ」びらきができるか、今から当日が楽しみだ。

ただいま授業中！



自分のテーマをホワイトボードに書いてから発表を行います。



熱弁！発表にも思わず力がこもります。



発表後、お互いに評価したりアドバイスを送ります。



休憩時には、おすそわけの熊本産メロンが登場

大人塾のキモが一目で分かる 特別企画 もしも大工の熊五郎が大人塾に参加していたら

「こんちわ」

「おお、こりゃ熊五郎、久しぶりだねえ、まあお上がり。どうしたんだい、今日はやけに難しい顔をして」

「いや、それなんでさあ。実はご隠居さんにちよいとかがいたことがあって来たんでさあ」

「ほお、私に聞きたいこと？そりゃ何だい？」

「いやね、実は最近、俺は『すぎなみ大人塾』ってのに通ってんですがね、学の無い俺にやあ難しくしょうがねえ」

「お前さんが塾に通うとは、いったいどんな風の吹きまわしかね。それにしても大人塾とはおかしな名前の塾じゃないか。大人に読み書きそろばんでも教えてくれるのかい？」

「いや、それがちょっと変わった塾でしてさあ。松田先生ってえお方が、ありがたいお話をしてくれるんですけどね、毎回みんなで発表したり、おしゃべりしたりするんでさあ」

「ほう、そいつはなかなか面白そうな塾じゃないか。で、お前さんの聞きたいことってのは？」

「どうもこうも、その大人塾ってヤツで、7月21日に3分くら

いの発表をする羽目になっちゃいまして。人前でズバツと粹に話せりゃ一人前たあ言いますがね、俺にやとても無理だ。どうすりゃうまく話せるかをうかがいたいんでさあ」

「熊さんよ、固く考えすぎるのはいただけないねえ。お前さんの好きなものとか、得意なこととか、他人に伝えたいことを、思った通りに話せばいいんじゃないのかい」

「さすがはご隠居、いいこと言う。やっぱり学のある人間は違うねえ。だけどご隠居、俺の好きなものを話したら、酒か女か火事か喧嘩の話になっちゃいましてさあ」

「大いに結構じゃないか。それがお前さんの個性、ってもんだろう。人間ってやつはな、それぞれが自分の個性を見せることで、より分かりあえるようになるものだからな」

「いやあ、ご隠居の言ってることあ松田先生にそっくりだ。よし、決めた。俺はひとつ大好きな火事について話してやることにしますぜ」

「おっとお前さん、馬鹿言っちゃあいけない。火事はダメだよ。おジャンになる」(文：パクリライター“火焰太鼓”鈴木)

次回 7月21日「おぎくぼ市民よせ」 衝撃の講座一般公開

震えて待て!!

第2回 遊びに必要なコミュニケーション

◆遊びを楽しむ関係をつくる「イロハ」◆

～今回の講座の流れ～

1. 「遊びとソーシャル・スキル」～導入～
2. マイナス言葉がくるりんぱ ～リフレーミングで自己紹介～
3. 「感情」と向き合う ～グループ&ペア&個人ワーク～
4. 「好きな季節」で話し合う ～同じだけど違う・違うけど同じ

1) ヒロエダが語る「遊びとソーシャル・スキル」



マスター・ヒロエダ

上下関係をもとにした関係、人を自分にあわせる、自分が我慢して人に合わせてしまう、表面的に従っても内心文句ドロドロ～な状況…遊んでいて楽しくないですよね？遊びを楽しむ基盤は「自分も相手も大切に、

自分の感情をごまかさず、相手の意見をしっかり聴き、言いたいことを素直に伝え、上下なく対等に話し合える」こと。そうした関係をつくろうとすると、ソーシャル・スキルの技術が役立ちますよ！

2) マイナス言葉がくるりんぱ！？

ソーシャル・スキルを磨く際、コミュニケーションは重要。自己紹介もその一部である。今回は短所をリフレーミング(見方を変えること)する自己紹介に挑戦！「集中力がない」を「好奇心旺盛」と変換するなど、自分の短所を5つ考え、ポジティブな意味に言い換える。短所を自信満々にプラスの言葉で語る自己紹介には恥じらいを感じた方も多かったが、新しい発見もあったようだ。

3) 「感情」と向き合う

「感情」との付き合いもソーシャル・スキルの大事な技術。まずは、各グループで感情を表現する言葉を30以上出し、出された「感情」とどう付き合っているかを考えた。「うれしい」「悲しい」などから「ワッ！」「飲みたい！」まで、様々な感情について、よく感じるか否か、また、増えてほしいか否かを整理し、自分と感情とを見つめなおした。



4) 「好きな季節」で話し合う

「あなたの好きな季節はなんですか？」「なぜ、その季節が好きですか？」みんな違って、みんないい…ではないけれども、好きな季節が同じでも好きな理由は人それぞれ。春、夏、秋と好きな季節ごとに分かれて(冬はゼロ！)も、その理由は細分化していた。次は、好きな季節が違う人たち同士で話し合いがなされたが、違う季節でも共通点があることに気づかされる。好きな季節が違えど、「温度」「おいしい食べ物」に興味あるという点では共通する、など、「違い」と「同じ」に気づかされるグループワークとなった。次回は、グループ遊びの難しさから「オキテづくり」に挑戦する！(記事:瀬山)

感想の記入、いつもありがとうございます！今回は紹介できませんでしたが、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆ 大人塾に参加中のオトナたちに聞く (①出身 ②座右の銘・好きな言葉 ③自分のつながり PR)

たかだ まさかつ【±】

- ①埼玉県東松山市
- ②一瞬を一生に…！
- ③写真を撮るのが得意です！
「食や色彩」関係のイベントを開催してます！

柳川 知子【±】

- ①京都市
- ②Don't think! Feeeel!
(「燃えよドラゴン」より)
- ③広告代理店、NGO(NPO)で働いていました。

今回は土曜コースの方のみでしたが、次号 Vol. 5からは月曜コースの方もこの欄でどしどし紹介させていただきますので、乞うご期待！

※) 前回 Vol3は月曜コースのみの単独発行

